

<p>1 学校教育目標</p> <p>自由と平和を尊び創造的で自主精神に充ち、心身とも健康な自己教育力の高い国際社会人を育成する。</p> <p>①豊かな情操と人間尊重の態度の育成 ②基礎学力の充実と創造的思考力の育成 ③個性・能力の伸長と進路選択能力の育成 ④自由と責任を重んじる民主的態度の育成 ⑤公正な判断力と社会適応能力の育成 ⑥健康な心身の育成</p> <p>中・長期目標 …… 建学の精神を踏まえ、すべての生徒がその個性・能力を最大限に伸ばすことを願い、人格形成のために必要な基礎基本を重視し、ゆとりある、しかも、充実した学校生活を送らせ、教養と専門技術に習熟し、社会の急激な変化に対応できる創造性と思考力に富み、国際的で個性豊かな心身ともに健全な生徒を育成する。</p>

<p>2 現状分析(前年度の評価と課題を踏まえて)</p> <p>①基礎学力不足に関し積極的な取り組みはおこなわれた。効果については少しずつは上がってきているが、更なる強化、継続を要する ②大きな問題行動もなく生活態度は落ち着いているが、退学者を出さないためにもさらなるきめ細かな指導が求められる ③生徒の進路実現に向け、生徒個々に対しきめ細かな指導が必要である。 ④部活動の加入率を高めるとともに、特に女子及び文化部の加入率を高め活性化を図る必要がある。 ⑤全学科コースの特色ある取組および結果を見出し、受験生への広報が必要である。 ⑥学級運営目標を達成するために、事前の打ち合わせおよび調整、教職員の業務内容、質および量を精査する必要がある。</p>

<p>3 本年度重点目標を置いて目指す成果・特色、取り組むべき課題</p> <p>①PCDA サイクルのこの通り、各教科基礎学力の定着に努める。 ②基本的な生活習慣の体得に努める。 ③生徒一人一人が自分らしく生き、生活でき、自分らしい自分になれるような環境を作る 個性の尊重 ④部活動の加入率を高め、学校行事や部活動等の活性化に努める。 ⑤中学校との交流を深化し、本校に求める情報を入手し、学校運営等に反映させる。 ⑥分掌間の情報を共有し、交流を深化させ、OJTの特権に努める。</p>

4 自己評価				
分掌	重点目標	具体的方策	評価基準	達成度
1 学年	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣を確立させ、笑顔で登校する生徒の育成 レベルに合った学力の向上 積極的な部活動への加入 	<ul style="list-style-type: none"> 個々の家庭へ応じた電話対応及び家庭訪問の実施 1日1回の校内巡視 クラッシーの積極的活用 部活動への全員加入 	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
2 学年	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の確立した高校生らしい生徒の育成 1つ上の進路を目指す学力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 学年朝礼の週1回の実施 服装・頭髪検査1回目での合格 1つ以上の検定、資格取得へのチャレンジ、合格 クラッシーの活用 	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2
3 学年	(1) 全員卒業 (2) 基本的な生活習慣の確立 (3) 第一志望への合格・内定	① 年間の皆勤・精勤者 50%以上 ② 基礎学力の向上:基礎学力検定の結果を向上させる ③ 各部と連携し、具体的な進路指導を行う	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
特進	1、国公立・有名私大合格者を複数名出す。 2、大学入学共通テストの把握と対策を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 特進コースが一体となり、自ら学ぶ姿勢を作る。近年の入試傾向を把握し、損のない受験方法を提案する。 新入試に向けて不明な点をなくし、授業時間で足りない場合は対策課外を実施する。 	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2
進学	進路実現に対する意識の啓発を促し、現在の実力より1ランク上を目指す学力を身に付けさせる。	<ul style="list-style-type: none"> 進路実現に向け、朝学の実施、課外授業への積極的参加及びオープンキャンパスへの参加を促す。 個々のレベルを引き上げるため、家庭学習の習慣化、各種検定(漢検、英検、数検等)の積極的受験を促す。 経済的な理由で進学をあきらめる生徒に向け、就学支援制度や授業料減免制度の情報を提供出来るよう、教員が勉強する。 	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2
キャリア	1 社会や職業に関する正しい理解をさせる。 2 学びの振り返りを定着させる。 3 企業や地域の活動と連携し社会の一員としての意識を育成する。	1年 自己理解を深めるため R-CAP を活用したキャリア教育、振り返り活動 <ul style="list-style-type: none"> 職業講話の実施 「総合探究」における企業と連携した課題解決型学習の実施 2年 進路実現に有効な資格を取得させる。基礎学習を定着させる。 ・SPI 学習の指導 ・資格取得(技能	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3

		講習、パソコンスキル、ビジネス各種 検定 3年 社会人基礎力を高めるための学習 活動の実践 ・進路実現に向けた面接指導、情報 提供		
ア ー テ ィ ス ト	①進路実現に向けて、自己 表現力の育成	①美術専攻者への取り組み ・美術鑑賞、作品出展、作品展開催、コンテスト等への参 加 芸能専攻者への取り組み ・音楽、ダンス、声優などの個別課題の授業展開 ②つつじ祭り、ツリー祭り等、多くの地域イベントへの参加	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2
	②地域貢献活動			1
商 業 科	①身だしなみの徹底 ②基礎学力の定着	①授業の前に名札や服装の点検 ②進路マップで「D3-」を取らないように、各学年で朝学の実 施	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
電 気 科	① 第2種電気工事士15 名合格	①放課後補講や朝学、週末課題や動画講義などの充実に加え、外部講師との連携を強化する。 ②毎月 KYT 活動を行う。また、外部講師に現場の事故事例と その対応について講演してもらう。	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2
	② 安全意識の向上			4
総 務 部	各行事や総務部の業務の 見直しを図るため、各人が 多角的な視野を持ち業務 の効率化を図る	① unnecessary業務内容はないか、改善できる点がないかを各事 業でチェックする ②新しいやり方やツールを導入する ③関係各部署との打ち合わせを密にし、より良い行事にする 方法を見つける	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
教 務 部	①円滑な学習活動のため の環境整備 ②教員研修の案内と実施 ③情報管理の徹底 ④道徳教育	①授業時間割変更の伝達と徹底、教具等の整備 ②校内外の研修会の案内、公開授業の実施 ③個人情報の管理と正確な成績処理 ④道徳教育の計画と実施	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2
	[情報処理・視聴覚室] (情報処理室) ・施設・設備の点検・管理 (視聴覚室) 放送関連業務の円滑な運 営	(情報処理室) ・機器の点検を定期的実施する ・機器等の故意による破損や汚損を防ぐため、啓もう活動を行 う ・必要に応じてIT統括班や事務室に機器の発注や修繕等を 依頼する (視聴覚室) ・事前準備の徹底 ・業務関係者との連携 ・機材機器の管理運営	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
	[図書室] 図書室の活性化	①図書委員の積極的な活動 ②図書だよりを出す(月に1回) ③来室者を増やす ・生徒が入りやすい図書室づくりが行えているか。 ・自習室としても活用できているか。 ・多くの生徒が利用しているか。	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
生 徒 部	①問題行動発生防止 ②服装・頭髪指導の徹底 ③各種安全・防止教室の実 施	・校内外の巡視の実施 ・全教職員による頭髪・服装・挨拶指導 ・各種安全教室の実施	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	4 3
	[教育相談室] 中途退学者の減少	・出席状況の把握 ・不登校および悩みを持つ生徒への指導 ・別室登校生徒への対応 ・スクールカウンセラー(SC)による毎月2回の対応。生徒 本人や保護者との直接面談。	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
特 別 活 動 部	環境の整備	・生徒会執行部の積極的な活動 ・生徒会各委員会の活発な取り組み ・学校行事へ計画的な取り組み ・体育部の活性化 ・文化部の活性化	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3

		・ボランティア活動の推進		
	国際理解教育の推進	・オープンスクールでの広報・展示 ・ホームステイ受け入れの宣伝	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	1
進路部	[進学指導係] ・実力の養成 ・「大学入学共通テスト」対策 ・全学科・コースでの大学進学者数の増加	①進学課外と補習課外の実施 対面、クラスシー ②各教科・担任への依頼 模試分析、AL等 ③情報提供 模試結果、「大学入学共通テスト」 ④クラスシーの積極的活用 宿題、連絡事項の配信及びポートフォリオの利用の促進 ⑤ガイダンス等の充実による大学進学への促進 進路ガイダンス、進路講話等	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2
	[就職指導係] ・景気の動向を見据えた企業との連携強化 ・就職試験対策の強化	・求人確保のための企業との情報共有と早期企業訪問の実施 ・就職課外の実施 面接、作文、一般常識対策など	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
保健環境部	健康・安全教育の徹底 環境美化の徹底 安全防災教育の徹底 環境緑化	・定期健康診断の計画・実施、事後措置 ・日常点検の強化 ・ゴミ分別・リサイクル意識の推進 ・避難訓練の計画・実施 ・校内緑化活動の推進	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
	[保健室] 健康教育の徹底	・保健に関する情報の発信 ・要管理生徒の状態を的確に把握する ・健康診断で発見された疾病異常の早期受診指示及び継続管理の徹底を図る	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
生徒募集部	総受験者数1,400名以上 入学者数250名以上	・オープンスクール、中学校・塾訪問、保護者対象入試相談会、その他イベントの企画・運営 ・本校生徒の積極的活用	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3
事務室	①経費・施設設備費の予算内執行 ②教育費サポート制度の確実な執行	・予算管理の徹底 ・ヒアリングの実施 ・改正交付要綱の理解を深める ・対象要件の周知徹底 ・確実な手続きの実施	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3 4

5 学校関係者評価
保護者意見
① イヤフォンをして登校している生徒が多い。 ② 新型コロナウイルス感染症のために、修学旅行不参加生徒が例年より多いと思うが不参加生徒へのしっかりした対応をお願いする。 ③ 授業見学を期間・時間等を定めて自由に分散して見学できるようにするのはどうか。 ④ Classiで配布物を全て配布してほしい。 ⑤ Classiが有効に使われていないような気がする。 ⑥ 今後も休校時は、オンライン授業を実施するののかとの問い合わせあり。

6 学校評価総括(取組の成果と課題)
① 二年度は新型コロナウイルス感染症のため例年とは全く異なる状況の一年間であった。多くの通常の行事等を行うことができなかった。多大な我慢を生徒には強いることとなったが、教職員一同その中で出来ることを模索し様々な取り組みを行った。休業中には全教員で課題配布を兼ね全校生徒に対し家庭訪問を行い状況確認を行った。その他には可能な限り授業の動画を生徒向けに配信し授業保障に努めた。
② 生徒募集に関しては、近隣の中学生の数が前年に比べ150名程度減少したにも関わらず受験者数は45名の減少にとどまった。ただ、入学に関しては、近隣公立高等学校の定員がほとんど減少せず、そのあおを受け今年度は182名の入学であった。
③ 部活動に関しては、各部とも活発な活動が行われており、野球部の県大会優勝、中国大会ベスト8、剣道部男女二年連続全国選抜大会出場、男女中国新人大会3位入賞、バドミントン県大会2位などと大きな成果を上げている。
④ 不登校生徒を受け入れている関係で生徒に対し、それぞれに応じたきめ細やかな対応を実施し定着者が増加している。
⑤ 今年度一年をかけICT環境を整備することができた。今後はこれらを活用し非常事態においても円滑な授業を展開する。

7 次年度への改善策

- ① 昨年同様基礎学力の向上を目指し現在の取り組みの継承、新たな取り組みの工夫に邁進しなければならない。
- ② 学校全体の進学率を向上させ、進学校のイメージを印象付け他の公立・私学との差別化を図ることが必要である。そのためには、入学時より保護者共々進学に対する啓発活動が必要である。進学を意識することによって、学習意識が高まり、学力の向上が見られ結果的に就職試験の合格率向上にもつながるはずである。ただ決して就職をないがしろにするものではなく、進学に関してもいたずらに偏差値の高い上級学校を目指すのではなく、各自の学力能力に応じた進学先を目指しことを求める。
- ③ 新型コロナウイルスによる休業等に対応するため危機管理体制を強化するとともに、環境を整備した ICT 教育の円滑かつ満足いく活用に努める。